



あひるぐみだより

2022年度 8月号

尚徳福祉会生麦保育園

いよいよ本格的な暑さになりましたね。今年は例年に比べて、梅雨が短かったのですが、梅雨が終わっても梅雨のような不安定な気候となっています。今までは思いっきり水あそびをすることができなかったため、これからはたくさん夏らしいあそびをしていきたいと思います。熱中症に気をつけて水分をたっぷりとり、室温や気温に配慮しながら健康に過ごしていきます。

最近の子どもたちの様子

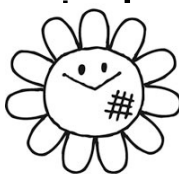
お友だちと遊ぶことが楽しくて、同じおもちゃであそんで一緒にニッコリ！するかわいい姿が多くなってきました。お友だちと同じおもちゃを使いたい時には「かして」と言葉や身振りで伝えています。貸してもらったらぺこりと頭を下げるとりが多くなり、なんともかわいい光景です。時には自分の思いが伝わらなくて、保育者が仲立ちをすることもありますが、お話がよくわかり、お互いの気持ちが落ち着くようになりました。気持ちの伝え合いは大切なコミュニケーションのひとつです。保育園ならではの育ち合いですね。

うちわ作り

クレヨンを使い自分の好きな模様を描いてうちわにきれいなひまわりを作って貼りました。描いた時はひまわりになることを知らなかった子どもたち。ひまわりになったうちわを見て「きれい〜」と喜んでいました。

裏は花火になりました。不織布に水性ペンで描いた絵をにじませてとてもすてきな色合いの花火ができました。シール貼りも上手でした。

何でもやってみたい子どもたち。日頃から描いたり貼ったりして指先を使って遊んでいます。



☆水遊びが始まりました☆

「体操をしましょう」と声をかけるとみんな喜んで保育者のそばに来てくれます。大好きな「びよびよ行進曲」と「ガッチリガード」の体操をしてから水遊びを行っています。体操をすると次は水遊び！と期待しながら、みんな楽しく体を動かしています。

テラスへ行くとたらいに入ったお水やおもちゃがあり、子どもたちは大喜びで「つめたーい」と言いながら水の感触を楽しんでいます。裸足であそぶことやシャワーにも慣れました。まだまだ暑い日が続きますので、8月も引き続き水遊びを楽しんでいきたいです。

あひる組に新しい遊具の「カラートンネル」が増えました。

お部屋であそぶ時には、「トンネルやりたい」といつもリクエストがあるぐらい子どもたちに人気があります。2つ繋げて長くしたり、短いトンネルで入口と出口で「ばあ〜」と顔を見合わせて笑い合ったりして遊んでいます。

